

国指定重要无形民俗文化財

備中神樂

令和5年度総社市市民提案型事業 中間報告

団体名	備中神楽 総社社中 こども神楽育成会
事業目的	ふるさと備中の国指定重要無形民俗文化財「備中神楽」の伝承と継承者の育成。
事業概要	<ul style="list-style-type: none">• 備中神楽の伝承• 神楽衣装・道具の整備• 舞台発表による神楽の紹介

進捗状況（10月現在）

- 衣装・道具の整備

大蛇作成、道具修理

市民提案型事業としてこ
んなことをしました！

- 毎週1回の稽古

- 舞台発表

（できていること）

4/1 倉敷 行願院

山手公民館 郷土芸能発表会（チャリティイベント）

4/29 れんげまつり

4/30 山田地区敬老会

5/3 高梁近郷子ども神楽大会

5/7 備中神楽鑑賞会（倉敷芸文館）

6/25 倉敷駅イベント

7/16 久代分館イベント

7/22 山手地区夏まつり

8/ 9~16 ニュージーランド遠征（有志）

9/16 山手地区敬老会

9/23 宮筋ものがたり（総社宮）

10/ 8 総社市民文化祭（総社市民会館）

• 日本神話の紙芝居の作成

今後の取組みについて
(まだできていないこと)

- 他の子ども神楽育成会とのネットワーク作り。
合同イベントなどを通して交流を深め、育成会の垣根を越えて、指導法や課題解決法を共有していきたい。
- 衣装・道具の整備
修理、大きいサイズの衣装作成等
- 会員数 目標 20 名
- 講師、スタッフへの謝金・交通費等の検討（現在ボランティア）

これまでの感想

(よかったこと,
成果, 課題など)

- 数々の舞台を通して、地域の方々に「こども神楽」をよろこんでいただき、毎年継続して舞台の依頼をいただけるようになった。
- 技術が向上し、大人の備中神楽の応援ができるようになった子どももいる。

市民や地域、市民活動団体等と連携・協働しましたか？←

地域の敬老会やまつり、市民文化祭等のイベントへの参加を通して、地域や市民の方々との交流ができている。←

本事業の遂行・発展のために、行政（の担当課）に期待することはありますか？←

総社市のイベントへの参加を積極的にチャレンジしていきたいので、よろしくお願いいたします。←



国指定重要无形民俗文化財

備中神樂